

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 尾本久男SAA委員長 ◆四つのテスト 水本由幸さん ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 柳龍一郎会長



皆さんこんにちは。本日は会長総括となっております。当然ながら一年を振り返る訳ですが、この会長挨拶も前半は、強化月間等ロータリーの事を調べてお話しをさせて頂いております。しかしながら皆さんロータリーの先輩でいらっしゃいますので、後半からは私の前職の体験談とさせて頂きました。体験談と申ししても失敗談です。30年も前の事ではありますが、羅列して言葉にすると出る出るわ、...。如何に適当で、ザッとしていたか。いや今もですので、昔から私は変わっていないという事になります。会社も今で言うブラックでしょうが、上司の名誉の為に最後にお話しをさせて頂きたいと思えます。年は私より17才程上でした。見た目は背の低い、老けた「松崎しげるさん」でした。但し大分の日田林工野球部出身で、ゴルフはシングル、ボーリングもダントツに上手でした。当時は頭が良くても工業高校に行く時代だったとの事(本人談)。40才前の若さで住宅の職人を全て引き連れているやり手です。職人同士が工程連絡できるネットワークを作り、自分が現場で確認しなくても進むような体制や共通の施工ルールを作っていました。そこを見込まれて地元工務店からヘッドハンティングされた人物で、後に在籍していた住宅メーカーの関連会社の社長となりました。当時既に一戸建てを所有しておりましたが、工務店の材料に手を出した等疑われては困るので自分で現場管理はしたが、材料は敢えて別仕様で建てたそうでかなり強かな人物でした。タバコはハイライトのヘビースモーカー、人使いは荒かったですが、その代わり原価計算のやり方、職人さんとの付き合い方、色々と教わりました。スーツに革靴で朝から現場にやって来て率先して作業を試みたり、夜ふらっと職人さんの家を訪ねたりと昔の田中角栄のドブ板選挙的な事をしたりして信頼を得ていたそうです。余った材料を別の現場に私達が自分で運ぶ事も嫌いました。お前たちがそんな事をするな、トラックを所有している職人さんの動きを考えて、上手に使えというのです。移動の車の中

で「柳、五つの管理を言ってみろ」安全・品質・工程・原価、五個目が出てきません。「顧客管理じゃろが」確かに7年程仕えましたが、お施主様に頭を下げるような事態になった事はありませんでした。そう今になって初めて気が付いたのです。この上司の仕事に対する愚痴を、7年間私は聞いた事が無かったです。会長挨拶のお陰で気づく事ができました。上司にお礼を言いたいところなのですが、早くに認知症を患い2年程前に他界されてしまいました。それから私は若い人に、経験値は小さくても全てを伝えたい、と考えるようになりました。若手社員に私から声掛けするよう努めようと思っています。さてこの後の会長総括、再び宜しくお願い致します。

◆幹事報告 山田孝二幹事

- ①例会変更並びに休会のお知らせ
長崎南RC 7/12(水) 新年度懇親会のためヒルトン長崎休会 長崎南RC 6/28(水)(定款第7条第1節により)
- ②R財団・米山寄付への今期分への入金は本日締め切り

◆結婚・誕生・入会祝い 6/18~6/30

- 【結婚祝】 今村 淳さん 【誕生祝】 三宅敏彦さん
- 【入会祝】 劉 済昌さん



◆ニコニコ箱

- 柳龍一郎さん すみません。今日の会長総括うまいかない自信があります。なのでニコニコさせていただきます。
- 山田孝二さん 会長総括、最後まで思う存分お話ししてください。
- 劉 済昌さん クラブ入会記念自祝。
- 嶽本幸次さん 会長幹事、ゴールまであと少し頑張ってください。
- 今村 淳さん 本日が24回目の結婚記念日です。常に緊張感を持って頑張ります!!

◆期首会員数	35名	◆入会者	2名	◆退会者	1名	◆現在	36名
◆6/20例会出席	24名	◆免除者出席	9名	◆欠席	12名	◆出席率	70.59%



2022-2023年度 会長総括

会長 柳 龍一郎

それでは2022-23年度の活動を私より報告致します。一年を振り返りまして後日各委員会からの活動報告書が皆さんのお手元に届きます。具体的で正確な報告はそここご覧いただき、今からのお話しは勉強不足の会長の思い出話とお聞き頂ければ幸いです。数字も入れますが、数え間違いはご容赦頂きたいと思ひます。

さて、改めてスタートの部分をお話し致します。国際ロータリー ジュニアフェア・E・ジョーンズ会長は本年度のテーマを「イマジン・ロータリー」とされました。それに呼応された上村春甫ガバナーは地区方針を『「想像」して「創造」しよう・・・ロータリーで未来を！』と掲げられました。私としては入会間もない若い会員の方々に当クラブの歴史を「想像」して頂き、西クラブを新しく「創造」していきたいと考えました。では、どうすればいいか？それは継続されている事業に参加しながら先輩会員から話を聞く事、もちろん例会においてもそうだと考えました。コロナ禍にて新入会員とのつながりも例年程ではないので、会員卓話でお互いを知合いたい。今後の事もあるので、対外の事業についてはできるだけ新しい委員長をお願いして、その事業を通じて内外に人脈を作りたいと考えました。それでは当初の運営方針や組織図に基づき報告をさせていただきます。会員数について 現在36名です。35名でスタートして富山 容治さん、志賀 博光さんの転勤に伴う退会と後任の今村 淳さんに入会して頂き、親睦委員会で例会運営に参画、活躍して頂いております。有難うございます。会員拡大について3名以上の入会を目指しました。山田理事が毎月新しい人物にアプローチして下さいました。北口委員長も個別面談等動いて頂きました。また牧会員には年度初め活水学院院長を紹介して頂きました。残念ながら目標達成は難しい状況となっています。江上委員長の腕を振るって頂くまでに至りませんでした。次年度山田会長は会員増強の理事も経験されています。次年度に期待します。また先日来訪された藤沢南ロータリークラブから衛星クラブの導入で大きな会員拡大に成功されたお話も聞きました。ただそこまでに10年かかったとの事でした。地道な努力の先に結果が待っているという事でしょうか？女性会員へのアプローチ等、今後の戦略委員会の取組に期待したいと思ひます。嬉しいニュースといたしましては安永副会長が、入会者を確定して頂きましたので来期は1名増員でスタートできると思ひます。例会について例会数変更に着手をいたしました。2022年度22例会、2023年度22例会、合計44例会とさせていただきます。本年度は台風の当たり年だったのか、悪天候により2回の例会中止がございました。7月5日の第一回目と9月6日のガバナー公式訪問例会でした。ガバナー公式訪問例会は10月11日へと延期となり、西クラブがガバナーにとって最後の訪問例会となりました。ここでガバナーの思い出を。上村ガバナーは、とにかく気さくな方でした。例会前の別室での懇談会は30分程度なのですが、遙かにオーバーし例会開始ぎりぎりまでお話しをなさいました。中身的にはひたすらご自分のお考えを述べられましたので、当クラブの事を細かく質問されたらどうしよう、と考えていた私にとってはよかったです。11月28日の地区大会の前夜祭も、サプライズと称してご夫婦で生演奏をバックにデュエットをご披露され、私と幹事はちょっとびっくりした次第です。出席率は週報から集計すると平均63%となっております。当初の目標は85%でした。36名から計算しますと63%で23名前後、目標でした85%ですと31名前後の出席となります。実際のところ、例会に必ず出席される会員の皆さん、連続出席はままならないが年間を通して一定の出席の会員の皆さん、残念ながらなかなかお目にかかれない会員の皆さんとなっているのは事実です。その中でも結婚祝いの日や趣味や夜の例会に参加頂く会員の方々がいっぱいいます。島田委員長をはじめとする出席委員会の地道な活動の賜物と感謝致します。折角久々においで頂いたのであれば、私からその次にまた来やすい積極的なお声掛けをすればよかったですと反省しております。進行のSAAの皆さんは尾本委員長をはじめ皆さんが司会進行をして下さいました。委員会活動に全員参加、有難うございます。卓話について 外部卓話は7回、フリーアナウンサー、気象予報士の小川亜希子さん、日本生命保険相互会社の高橋英嗣さん、長崎税務署 法人課税第五部門 統括国税調査官の平木昌興さん、長崎市まちづくり部 部長の片江

ニコニコ箱	目標 1,200,000円	6/20	22,000円	累計	935,538円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	6/20	21,000円	累計	234,000円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	6/20	31,000円	累計	237,000円

◆会長 柳 龍一郎 幹事 山田孝二 ◆創立：昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所：長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202
 ◆事務局連絡先：Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
 ◆例会：【火】12時30分～13時30分 ◆例会場：ホテルニュー長崎 Tel:095-826-8000
 ◆作成：公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長：山崎雅之 ◆編集：事務局 中田久美子

Nagasaki West Rotary Club Weekly Report

伸一郎さん、長崎駅周辺整備室 室長の松尾英幸さん、一般社団法人 ひとり親家庭福祉協議会ながさき事務局長の山本倫子さん、長崎大学核兵器廃絶センター センター長・教授の吉田文彦さん、ゆめカステラプロジェクト 代表の三串信哉さんからそれぞれ私達の知らない貴重なお話を伺う事ができました。中西委員長に伺いますと、面識がなくてもネット等で調べ、直接お電話して交渉に入られたそうです。有難うございました。積極的な活動に感謝します。また、会員卓話では30分という長めの時間の中、きっちり準備をさせていただいて聞きごたえのある卓話が行われた事に感謝します。会員卓話を受けて頂いた、中西委員長は2回、馬場委員長、尾本委員長、田中委員長、平山委員長、今村会員、吉田副委員長、森副委員長、富山会員、久田松委員長、野崎会員の皆様有難うございます。ちょっと裏の話、趣味の話、専門分野のお話し、全てわくわくするようなお話しでした。それがその方の魅力へととなり、会員同士の繋がりへとなったと思います。また中西委員長は親睦委員会メンバーでもあり、連携をとりながらの1年となり本当に有難うございました。フォーラム、アッセンブリーについて 理事・委員長挨拶・次年度への引継等の定例的な行事もありますが、内容といたしまして、ポリオ・教えてロータリー・戦略員会・米山奨学生の活躍・衛星クラブについて等の話題といたしました。どれも大事な内容でありました。内容によっては衛星クラブの会員拡大に関する話題等掘り下げたい内容の場合は、この週と前後の例会で共通話題にしながら記憶に残る展開にしてもよかったかと思えます。西会について 許斐委員長ありがとうございました。委員長が2019-20年度の会長を務めるにあたって2年間ロータリークラブとは何か、ロータリークラブの用語、四つのテスト、クラブ・リーダーシップ等について、しっかり準備されたお話を伺った事があります。4回の西会の中で重要なポイントをお話し頂き、とても有難かったと考えます。炉辺談話、親睦とは、ポリオについてなど、ロータリー情報等の勉強会を行っていただきました。振り返りますと若い会員にとってはこのような場がもっと多くあるといいと思います。週報について山崎委員長と編集の中田さん、有難うございました。「ハイライトよねやま」と称して勉強になる過去の記事や「ヒストリー」として過去の事業について14回程掲載して頂きました。若い会員にロータリークラブの事や当クラブの歴史を知ってもらおうという趣旨に対応して頂き有難うございます。過去の膨大な記事からの編集ですので大変だったと思います。そして許斐委員長が長崎の歴史散歩的な紹介記事を寄稿して下さいました。現段階で23回程、情報量の多さに敬服しますと共に週報の楽しさに貢献して頂き有難うございます。職場訪問について 11月に長崎文化放送様を訪問しました。編集室等、裏の裏までみせて頂きました。またアナウンサーの方から仕事に対する姿勢のお話しも聞けて刺激になりました。平山委員長におかれましては、6月の職業活動表彰の対象者の選任等お疲れ様でした。ゆめカステラプロジェクトは正直申し上げて存じ上げませんでした。長崎にこんなすばらしい活動をなさっている方がいらっしゃるとは、勉強になりました。友好、合同例会について 11月には長崎みなとロータリークラブを訪問させていただきました。また6月には藤沢南ロータリークラブの来訪を受けました。歓迎会を京華園にて開催させていただきました。劉会員お世話になりました。ロータリークラブの今、歴史実に濃密な体験をさせていただきました。3日間終始アテンドして頂いた島崎会員本当にお疲れ様でした。財団・奨学・ニコニコについて 目標としておりました金額への状況を報告します。ニコニコに関して先週現在でニコニコが913,538/1,200,000円 ロータリー財団寄付が213,000/756,000円 米山記念奨学寄付が236,000/576,000円 となっております。水本理事、馬場委員長からも定期的に会員の皆様にご案内をして頂きました。米山奨学金の理解を深めてもらおうと週報で、「ハイライトよねやま」を掲載したのですが結果といたしましては厳しい状況です。まずは奨学金のお金の流れを、若い会員によく理解して頂く機会を作る事が大切だと感じた次第です。米山奨学生について グェン・ティ・ホン・トゥさんが明るく積極的に参画して下さいました。4月の中島川での植樹、午後の打ち上げにも参加して頂きましたし、例会では2回の卓話、出前卓話を行って頂きました。例会ではいつも寄り添って頂いた草野会員ありがとうございました。出前卓話では北ロータリークラブのヤンウォンソクさんが来訪されました。コロナ禍でなかなかお会いできなかった2019-20年度のトン・インさんが、4月の観桜例会に参加して下さいましたのをきっかけに5月の卓話で活動報告をして下さいました。そして4月からジュ ヨンヒさんを新しい奨学生としてお迎えしました。牧さんが本年度カウンセラーとして支援して下さいました。昨年度までは地区の委員としてご活躍して下さいました。一度お話しを伺った事がありますが、面接官としての準備等なかなか大変なところもあります。しかしながらその分だけやりがいも大きいと思います。こども広く会員の皆様を知っていただきたい部分です。事業について先述の通り、深く触れる事により



Nagasaki West Rotary Club Weekly Report

入会年度の浅い会員に西ロータリークラブを知ってもらいたいと考えておりました。その中で馬場委員長、久田松委員長がご活躍下さいました。補助金事業について 申請が絡むので早くからの準備が必要でした。古里理事が中心となって「ひとり親家庭福祉会ながさき」への冷蔵庫寄贈へ取組みました。その後、山本倫子さんより例会にて卓話をして頂きました。「ヤングケアラー」の話題は考えさせられる中身の濃い内容でした。その後お会いする機会がありましたが、西クラブは親身になって動いて頂いて有難いですとお礼の言葉を頂いております。7月のインターアクト年次大会開催はされましたが、コロナの影響で会長・幹事・北口青少年プロジェクト理事での参加となり、学生の皆さんが取り組む空気を多くの会員で共有するまでには至りませんでした。対して同7月に海星高校を訪問して校長先生にお会いできた事は良かったと思います。甲子園出場が決まったタイミングでしたので、ゆっくりお話しが出来なかったところは少し残念でした。春には卒業生4名へのお祝いを嶽本委員長がお届けし、面談をして頂きました。次年度からコロナを心配しないで、以前のお付き合いができればと思います。9月の環境美化プロジェクトについて 本年度で2回目の事業となりました。10名の参加を頂きました。本来各クラブが一斉に行い、ロータリークラブを広く知って貰いたいとの考えですので、いわゆる「ばえる」事も考える必要もあるかもしれません。また残暑厳しい時期なので、朝からして涼しいうちに終わるか？日が陰った夕方から行き、そのまま打上に流れるか？今後検討の余地ありと思います。毛布クリーニングについて 同じく9月にはマリア園の毛布クリーニング。コロナの影響もあり馬場委員長、三宅会員以下総勢5数名の参加となりました。久田松委員長の手配でTV取材もして頂きました。今期の週報に以前の大勢で参加した毛布クリーニングの記事が掲載されております。カメラに向かって「一生続けます」とお話しされた三宅会員に痺れました。地区大会・IMについて 佐賀で11月に開催されました地区大会は米山奨学生含めて総勢14名で参加いたしました。米山奨学生の紹介があるのですが、皆さん御国の民族衣装で登場します。当日は実に寒かったのですがニコニコしながらアオザイで登場されたグエン・ティ・ホン・トゥさんのガッツに感動しました。IMは2月に長崎南ロータリークラブをホストクラブとして出島メッセ・ホテルニュー長崎で開催されました。会長・幹事会で南ロータリークラブが会費の面などご苦労されておりました事を覚えております。と、いいつつ一番覚えているのは懇親会でご披露されたハミングバードの「宇宙戦艦ヤマト」です。児童養護施設との交流について 3月には久田松委員長からの企画として、浦上養育院の皆さん14名をお誘いしてプロバスケットボールの長崎ヴェルカの試合観戦を行いました。初めての観戦という事でしたが「がんばれー！」と声援を送る子どもたちの純粋さに逆にこちらが有難い気持ちになりました。今回参加できなかったマリア園、明星園にもサイン色紙を送らせて頂きました。また年末には図書カードをプレゼントさせて頂きました。植樹について 4月には馬場委員長の指揮のもと中島川沿いに「シダレヤナギ」の植樹を行いました。午前中セレモニーを行い、植樹祭と称して草野会員邸で美味しい鍋を頂きました。11名の参加を頂きました。この事業は市役所等との打合せが必要で、仕事柄詳しい馬場委員長がてきぱきとこなして頂きました。このように若い委員長が新しい企画を出して下さった事にとっても感謝いたします。ゴルフ大会について 5月には第9・10グループのゴルフ大会が行われました。10名の選抜メンバーがその腕前を競い合い、結果古里キャプテンの読み通り？9位となりました。メンバーの皆様お疲れ様でした。ゴルフ同好会におかれましても定期的開催され、親睦を深めて頂いております。RYLAについて 6月には佐世保で開催されましたRYLAに、山田幹事、北口理事と理事の会社の3人の若手社員さんと参加して参りました。3年ぶりの一泊二日の開催となりました。山田RYLA地区委員から本年のRYLAについての説明を頂きました。今回は少し趣向を変えてのスタイルでしたが、若者が生き生きとワークショップに参加する姿を見て私もいい体験をさせていただきました。改めましてRYLA地区委員を受けて頂いた山田吉盛さん、米山記念奨学カウンセラーの牧文春さん、インターアクト顧問の日高豊久さん、に御礼申し上げます。最後になりますが、理事、委員長の皆様、なんといっても例会に出席、各事業に参加された会員の皆様、そして最初から最後まで支えて頂いた安永副会長、頼りになる山田幹事、困ったときの事務局中田さん、本当にお世話になりました。いい勉強をさせて頂きました。これからも、もっと勉強したいと思います。以上会長総括とさせて頂きます。お世話になりました。有難うございました。

